

七里地区 社会福祉協議会

【発行】
会長 山田 長吉
【編集】
広報部

〒337-0014
さいたま市見沼区大谷2022-1
(敬寿園七里ホーム内)
電話・FAX 048-687-9997
<http://7sato.sakura.ne.jp/>
E-mail : nanasato-shakyo@nifty.com

いなほ



第 41 号



七里ふれあいコンサート

主催 七里地区社会福祉協議会 共催 七里コミュニティセンター



年末恒例の第十三回目のふれあいコンサートが開催されました。
江口見沼区長と吉田さいたま市社協見沼区事務所長にお忙しい中ご出席していただき、ご挨拶をいただきました。
レギュラー出演となった東京マンドリン宮田楽団三十四名による素晴らしい演奏とトーク、安達・樽田姉妹のピアノ演奏が行われました。最後に歌声サロン指導者の杉原先生の指揮により会場の皆さんで合唱し、コンサートは終了しました。
今年も会場は満席となり、素晴らしい演奏を堪能し、年末のひと時を楽しむことができました。

七里ふれあいコンサート
十一月四日(日)
七里コミュニティセンター
多目的ホール
総勢三〇三名参加



第一部・第二部
マンドリン演奏

世界の名曲や、ディズニーメロディ、ラテンナンバーから思い出のラジカセ歌謡など幅広い素晴らしい選曲で会場の皆様を楽しくさせてくれました。
アンコールでは、マンドリンの伴奏により「川の流れるように」を会場の皆さんで歌いました。



第三部 ピアノ演奏
安達・樽田姉妹による連弾

安達先生は独奏により、リストの愛の夢、妹の樽田先生はショパンのノクターンを演奏されました。クラシックの名曲に皆さん聞き入っていました。



七里ふれあいコンサート
七里地区社会福祉協議会 共催 七里コミュニティセンター



杉原美智子先生の指揮により

安達先生の伴奏と、歌声サロン指導者の杉原先生の指揮により合唱が行われました。
会場の皆さんと一緒に『あざみの歌』や『冬景色』『ふるさと』などを歌い、コンサートが終了しました。
司会の羽石さんが会場内を回って、参加者の皆さんの歌声をマイクに乗せてくれました。

原稿 広報部長 山川好英

ファイナル

次に、姉妹による連弾で、シューベルトの軍隊行進曲、ドヴォルザークのスラブ舞曲、ブラームスのハンガリー舞曲が演奏されました。息のあった素晴らしい演奏に盛大な拍手が送られました。



当日の赤い羽根募金

ご協力ありがとうございました。
一三、四八四円

福祉バザー

野菜販売収益金 二七、〇〇〇円
十一月二十六日(土)に行われた「コミセンまつり」と十二月四日(日)の「コンサート」において、地元野菜(無農薬野菜)の販売を行いました。

福祉教養講座Ⅱ

災害時生活支援講演会
熊本での活動の様子や支援のあり方、
熊本での活動の様子や支援のあり方、

二十四名参加

十一月三十日(水)、見沼区役所総務課の防災担当である山崎様から、熊本地震後にボランティアとして被災地に出向き、活動した様子や災害の状況について詳しく説明していただきました。

熊本地震は、避難者が一時的に十万人を超え、停電も三十一万戸であるなど大災害でした。

しかし、地元の人々は、これまで毎年風水害はありましたが、大きな地震はなかったことから、自分の居住地は安全だと解釈して備えが十分に出来ていなかったために混乱も生じたようです。

首都直下型地震の場合ですと、支援物資到着までに、一般的に三日間、ライフラインである電力三日間、上下水道三十日、ガス五十三日、通信十四日が復旧にかかる想定されています。私たちも何時起こるかもしれない災害に備えておく必要があります。

食料・飲料水(一日一人三リットルが目安)、懐中電灯、携帯トイレ、衛生用品などがあげられます。

誰でも実行できることです。いざという時のために最低限の物を備えておきましょう。

また個人の力だけではできないものに、

ライフラインの整備があります。食料や水などは、すぐには届きません。生活用水だけでも確保されていれば解決の道が開けるような気がします。それには地域ごとに災害時用の井戸を事前に準備しておくことも必要かと思えます。

地域での支援体制は大変重要です。トイレは自由に使えるか。男女別はできるか。障害者用が準備できるか。災害時のトイレは、どこにどのように作られるかなどを確認しておくことも大切です。

七里地区では、毎年各自治会等による防災訓練が行われています。こうした機会には是非参加し、災害に備えた知識を身につけておくことあわせて行動ができると思います。

原稿 広報部長 山川好英



福祉教養講座Ⅲ

健康体操(四回目)
健康寿命を伸ばそう

一二名参加

平成二十九年一月二十九日(日)蓮沼小学校体育館において、NHKテレビ・ラジオでおなじみの多胡肇先生を講師にお招きして行われました。

多胡先生に健康体操をお願いしてから四回目となります。

今回は、四月からテレビ体操に登場する予定のアシスタントの今井さんも出演されました。昨日まで研修でごかれ、この日が初デビューとなるため少し緊張されていたようです。四月からは毎日テレビ体操に出演されるそう、楽しみに応援したいと思えます。初回は公民館で行いましたが、以降参加者が増え続け、今は学校の体育館を借りて開催しております。今回は初めて参加された方も沢山いました。身体バランスの七つの機能である「代



多胡肇先生とアシスタントの今井さん



多胡先生の指導の様子

謝・筋肉・柔軟性・バランス・感覚機能・骨・血流」の解説から、脳トレ・正しいラジオ体操の解説などアツと言った間の二時間でした。

ラジオ体操は、年齢を重ねることにより衰えやすい部分や日常生活の中では使われない筋肉をいかに鍛えるかなど、普段使わない筋肉を動かす工夫がされています。小さな子どもから高齢者まで、年齢を問わずに出来る体操で、運動不足に非常に効果的です。あまり動かすことがない筋肉を毎日少しずつ使うことが、体を衰えさせないコツと先生はお話していました。

現在七里地区においても、学校の校庭や広場・公民館等で毎日のようにラジオ体操が行われています。少し早起きをして参加してみたいかがですか。NHKが夏休みの朝六時三十分から行っている「巡回ラジオ体操」に、要望があれば地元での開催を検討してくれるそうです。

しかし条件を満たすのが厳しく、参加者二千人を集められる運動場や体育館(雨天の場合)がないと無理だそうです。一定の条件を満たされれば可能です。

次回も体操会場でお会いしましょう。

原稿 広報部長 山川好英



子ども書き初め

四十名参加

十二月二十六日(月)七里公民館と共催でレクホールにおいて開催しました。

今年も午前・午後の二講座に分けて笹田紀香先生のご指導により冬休みの課題に取り組みました。

礼に始まり礼に終わります。礼儀作法の手ほどきまで指導を受け、緊張した中にも子ども達は元気に力強く作品に取り組みました。

学校ではなかなか受けられない、書き初めを書くコツや毛筆の基本を教えてくださいました。

最後には、皆さん素晴らしい作品が出来上がりました。

始業式には、胸をはって作品を提出したことを思います。

七里老人クラブ会長の田中様にも、お手伝いしていただきました。

田中会長から参加者の皆さんに、年頭の目標を書く色紙をいただきました。

皆さん目標に向かってがんばりましょう。

参加者の中には、開始以来、毎年参加しているお子さんもいます。



小学3年生から中学1年生まで参加 参加者40名

ふれあい会食推進事業 1500回記念

平成二十九年一月二十七日(金)七里公民館にて社協主催により開催されました。

七十歳以上の一人暮らしの方を対象に、地域の方々との交流を深めるために平成六年二月から毎月行ってきました。

「会食サービスマスター」(八月を除く)は、一月で二五〇回を迎えることが出来ました。

こうした事業を継続することは大変難しいことですが、約二十三年間ここまで続けられたことは、会食ボランティア「虹の会」の献身的な貢献と自治会、民生委員など地域の方々の努力と助け合いがあつたことと思います。

会食の本番を行うにあたり、ボランティア一人一人体調を整え、班長を中心に旬の食材を生かし、一日に必要な一五〇キロカロリーの半分程度の六〇〇〜七〇〇キロカロリーを目標とした献立をたて、事前にリハーサルを行い、本番に臨みます。毎回心のこもった料理を提供してきました。食事前には、献立内容の説明等も行っています。



2500回記念献立 梅の花といなり 小松菜の吸い物 べろべろ いちごゼリー 紅白まんじゅう 725kcal



富張会長代理挨拶



本日の献立説明

参加した人たちの喜びの表情や感謝の言葉がボランティアの大きな励みとなっています。

一人暮らしの高齢者に対する、手づくりによる心暖まる会食サービスマスターは、急速な高齢化社会における見守り活動の一助としても欠かせないものとなっています。

近隣の仲間や情報交換できる相手を探して、部屋に閉じこもることなく外へ出ることにより健康が保たれます。当日はカラオケ指導者の高間様を招待して二五〇回目を皆様とともに祝いました。

今後とも楽しい会食事業が続けられるよう地区社協役員一同全力を尽くしてまいりますので、多くの皆様の参加とご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

原稿 広報部長 山川好英



楽しい会食



高間先生のカラオケ

ふれあい歌声サロン

世界の名曲を歌おう

大宮東警察署交通課による講話

十二月二十一日(水)

発声練習を行い、世界の名曲を楽しむとともに、今回は、大宮東警察署交通課の吉田係長と梁島様による「年末

年始の交通安全対策」と「振り込め詐欺の手法や対策」についてお話をいただきました。

最近、高齢者の車両事故(自転車事故含む)や振り込め詐欺被害が多くなっており、また、十二月はお正月を迎えるにあたり空き巣も多くなっています。

特に七里地区では、自転車の盗難や車上ねらいが多発していますので、鍵のかけ忘れには注意し、できれば二重ロックをお勧めします。車上ねらい被害を防止するには、

①車内に物を残さない

②ちよつとだからと無断錠はキケン ③カゴや荷台に置いたままはダメ

防犯グッズ等の活用や環境の整った駐車場を選ぶなど、被害者にならないよう気を付けてください。

さらに、歩行者の安全通行のポイントや自転車の安全利用のポイントなども指導していただきました。

皆さん真剣に耳を傾けていました。これからも、事故にあわないよう十分注意してください。

今回のサロンでは、コーラスグループ「はなみずき」によるコーラスの披露もありました。すばらしい歌声に皆さん聞き入っていました。



第8回ななさと親子フエスティバル

十月三十日(日)

七里小学校の校庭において、青少年育成会、自治会連合会、社会福祉協議会をはじめ地区内各種団体の共催で盛大に開催されました。

前日から実行委員の方々の準備により、模擬店コーナーや遊びコーナーなど多くのブースが設けられました。見沼区長、地元の校長先生などを来賓としてお招きしました。

オープニングには、七里小学校の金管バンド演奏や生協大谷自治会のキッズダンスが披露されました。約四五〇人の子も達が受付し、九〇人以上のお客様がイベントに参加しました。

中でも竹とんぼ、メンコ、ベーゴマ、竹馬などの昔遊びが子ども達の人気がした。様々なゲームが出店され、地域

の方々から子ども達に遊びを指導していただきました。

また、社協のコーナーで行われた「かぼちゃの重さ当てクイズ」には、多くの方が参加してくださいました。

当日は、寒い一日でしたが、それにも負けず大勢の子もたちが参加し、遊びコーナーにはスタンプをもらう子どもたちがあつと絶えない状況でした。昼からの恒例の餅つきには、長蛇の列ができました。

午後二時、まだ名残惜しいながらも予定時間になり閉会式を行い、楽しいフェスティバルの幕を閉じました。実行委員の皆さまをはじめご協力いただいた皆さまお疲れ様でした。

原稿 広報部長 山川好英



社協 かぼちゃのバスケット制作



釣りゲーム



生協大谷自治会 キッズダンス

かぼちゃの重さ当てクイズ 1等賞



コバトンと握手



さいたまっちと握手



餅の無料配布



豚汁無料配布



七里小 金管バンド演奏

民生委員児童委員協議会

地域福祉をサポートする 身近な相談相手

七里地区の皆様には、日頃より、当地区民生委員児童委員協議会に對しまして、ご理解・ご協力を賜りまして心から感謝申し上げます。

さて、平成二十八年十二月一日、三年に一度の改選期を迎え、七里地区におきましても三十五名の委員が委嘱されました。

また、今年には民生委員児童委員制度百周年を迎えます。制度の始まりは大正六年に岡山県で誕生した「濟世顧問制度」が始まりです。翌大正七年には大阪府で「方面委員制度」が発足し、昭和三年には方面委員制度が全国に普及、戦後昭和二十一年民生委員令の公布により名称が現在の「民生委員」に改められました。この間一貫して生活困窮者の支援に取り組むとともに、とくに戦後は、時代の変化に際して新たな活動に取り組むなど、地域の福祉増進のために常に重要な役割を果たしてきました。

民生委員は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉の増進のために地域住民の立場から、生活や福祉全般に関する相談援助活動を行っています。

全ての民生委員は、児童福祉法によっ

民生委員・児童委員の紹介

昨年12月1日に、民生委員・児童委員が改選されました。担当地域の方々は、下記のとおりです。

◎会長 ○副会長 ☆新任

Table with 4 columns: 氏名, 担当地域, 氏名, 担当地域. Lists members and their districts.

※各民生委員の連絡先等は、見沼区福祉課にお問い合わせ下さい。見沼区福祉課 ☎ 681-6053

て児童委員も兼ねており、妊娠中の心配ごとや子育ての不安に関することなど様々な相談に応じ、支援もしています。

核家族化が進み、地域社会のつながりが希薄になってきている今日、子育てや介護の悩みを抱える人や障害のある方、高齢者などが孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。

そこで民生委員・児童委員が地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めています。

しかしながら、年々民生委員児童委員活動は、仕事内容が多岐にわたり多くなって来ております。例えば、単身高齢者が毎年数人、孤独死しています

が、これも、近年隣近所の付き合いが希薄化しているためと思われる。以前は隣近所で助け合っていました。今は残念ながらプライベートなどと言っ見て見ぬふりとなってきているのではないだろうか。

せめて「向こう三軒両隣」には気がつかっていただき、「電気が何日もついていない。雨戸が閉まったまま。郵便受けには新聞等がたまったまま」など異変に気づいてほしいと思います。

現在民生委員の方々は、こうしたことが無いよう出来る限り安否確認を行う力を得て、「住みよい所」にして行けるよう民生委員三十五名(新人十一名)

が地域の皆様の福祉向上を目指して活動して参りますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

七里地区老人クラブ協議会活動紹介

会長 田中信義

グラウンドゴルフ大会 十月二十日(木)、快晴の秋空の下、七里総合公園グラウンドで開催されました。

この大会は、十一月十七日の大宮東警察署と交通安全協会共催のグラウンドゴルフ大会出場選手(七里地区六十名割当)の選出も兼ねています。また同署吉田交通総務係長から交通安全推進について有意義な話を伺いました。

老人会は「寝たきり老人にならない」を主旨に二本の足で歩けるうちは皆で楽しもうと、グラウンドゴルフ大会を開催していますが、予算の関係で現在は一回の開催となっています。今後は二回から三回と増やしていきたいと意気込んでいます。

十月二十日大会成績

男子

女子

一位 樋口 潔 鈴木美智子

二位 (大谷第一) 大金節子

三位 池上謙佑 (大谷第二)

三位 中嶋東平 大平睦子

(大谷第三) (神宮八台)

尚、十一月十七日の第十二回見沼区高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会において、当地区の六名の選手が十位までに入賞しました。

サロンの紹介

歌声サロン

① 童謡唱歌

毎月第2火曜日 13時〜15時
七里公民館 レクホール

うんどうサロンI

毎月第3木曜日 13時〜15時
七里公民館 レクホール
ストレッチ・脳トレ 他

園芸サロン

苔玉づくり



原則毎月第4土曜日 9時30分〜12時
七里公民館 レクホール
講義・観賞会・実習 他

ふれあい 会食サービース



今月の献立は、652kcal
鶏もも肉と根菜のめんつゆ煮
きゅうりとキャベツの塩昆布和え
白玉あずき 他

七里 公民館



毎月第4金曜日（8月を除く）
11時〜13時
七里公民館 レクホール
70歳以上の単身者
（事前申し込み者のみ）



風船でアクト 皆さん真剣
できるかな？

歌声サロン

② 世界の名曲

七里 コミュニティ センター

うんどうサロンII

毎月第2木曜日 10時〜12時
七里コミュニティセンター
多目的ホール
ストレッチ・脳トレ 他

うんどうサロン



毎月第4水曜日 14時〜16時
七里コミュニティセンター

パネルシアター



毎月第4水曜日 10時〜11時30分
七里コミュニティセンター
第2集会室・和室
親子遊び・情報交換 他

子育てサロン つくしんぼ

くわしくは、社協事務所に
お問い合わせ下さい。
皆様のご参加をお待ちしています。

平成二十八年度 事業報告

健康講座（9/6）

お口の健康は自分で守ろう

〜口腔ケアの大切さ・体操〜

福祉教養講座Ⅰ（10/6）

認知症の正しい知識

〜予防と対策・今できること〜

福祉教養講座Ⅱ（11/30）

災害時生活支援講演会

〜熊本での活動の様子や
支援のあり方〜

福祉教養講座Ⅲ（1/29）

健康体操

健康寿命を伸ばそう

ふれあい会食サービース（年十一回）

会食ボランティア研修会

各自治会敬老会行事への支援

七十五歳以上 四、七〇〇名

赤い羽根街頭募金（10/4）

七里駅前（二、六六七円）

歳末助け合い助成事業（12/9）

ふれあいサロン（9/25）

古典落語

オペラ歌手加茂下先生の
歌とトーク・ピアノ演奏

みんなで一緒に歌いましょう

ふれあいコンサート（12/4）

マンドリン演奏とトーク

ピアノ演奏

みんなで一緒に歌いましょう

みなさと親子フェスティバル（10/30）

子育てサロン『つくしんぼ』

（年十二回）

うんどうサロンⅠ（年十二回）

うんどうサロンⅡ（年十二回）

歌声サロン①（年十一回）

歌声サロン②（年十一回）

園芸サロン（年十一回）

ふれあいウォーキング（4/5）

各自治会サロンへの支援

老人クラブへの支援

子ども講座

絵画教室（7/27）

昆虫のおはなし（7/29）

子ども書き初め会（12/26）

広報紙発行（年三回）

いなほミニ通信発行（年十二回）

ホームページの更新（随時）

車椅子貸し出し事業（随時）

ライブラリーの貸し出し（随時）

来年度も皆様のご要望に応えられる
よう、魅力のある事業を行ってまいり
ます。皆様のご参加をお待ちしていま
す。



平成28年度各種募金等の実績	
市社会福祉協議会賛助会費	3,016,100円
日本赤十字社員募金	2,005,510円
赤い羽根共同募金	3,651,081円
歳末助けあい募金	997,200円
合計	9,669,891円

ご協力ありがとうございました。
（各募金会等に納付）

◇ お知らせ ◇

※詳細は地区社協事務所まで

ふれあい会食
ボランティア募集

ひとり暮らしの高齢者を対象に、七里公民館で毎月第四金曜日に行っている『ふれあい会食事業』の食事作りをするボランティアを募集しています。

内容 食事づくり

活動日 毎月第二・第四金曜日 (八月を除く)

活動時間 第二金曜日(試作) 九時～十二時

第四金曜日(本番) 九時～十四時

活動場所 七里公民館 実習室

対象者 七里地区在住者

募集人数 二十名(随時募集)

申込み・問合せ先

七里地区社協

☎六八七一九九九七



ふれあいウォーキング

日時 四月五日(水) 九時～十五時

雨天の場合中止

集合 七里公民館玄関前

コース 七里公民館～片柳方面

常泉寺→熊野神社→萬年寺→敬寿園くらし安心館

約八km 解説付き

お弁当・水筒・敷物

持ち物



車椅子貸し出し

一時的に車椅子が必要とされる方に介護用・自走用車椅子の貸し出しを行っています。

ご利用になりたい方は、地区社協にお問い合せの上ご利用ください。



平成三十一年度
さいたま市社会福祉協議会
特別賛助会員への加入

(株)タムロン 100 2万円

(株)高須自動車 100 10万円

(株)七里ハウジング 100 10万円

(株)マツザワ 100 10万円

(有)水村商事 100 10万円

埼玉東部ヤクルト販売(株) 100 10万円

日本ハム東販売(株) 100 10万円

賛助会費は、地域福祉活動を進めていく上で最も重要な財源となっています。

皆様のご協力よろしくお願いいたします。



寄附

七里商工会様より

210,000円

井上様・水野様より

3,000円

青年のつばさ様より

チケット二張り

ありがとうございます。地域福祉活動推進のために有効に使わせていただきます。



編集後記

七里地区の皆様へ、地区社協の活動を理解していただくため、より良い情報をより見やすくお届けしようと、広報紙『いなほ』を発行しています。

今回は、コンサートや福祉教養講座、民生委員の紹介等を掲載しました。

ご意見・ご要望がありましたら、当地区社協までお寄せください。

七里地区社協事務所

開設日時 月曜日～金曜日 午後一時～六時まで (祝日及び年末年始は除く)

TEL・FAX 六八七一九九九七

